

平成 29 年 11 月 8 日  
国土交通省東北地方整備局  
新庄河川事務所

## 大石田町立大石田小学校で土砂災害の防災教育を実施します ～自らが命を守る行動をとることを目的として～

自然災害から命を守るためには、幼少期からの防災教育が重要であるため災害対応等を担う国土交通省では、防災教育の支援に係る取り組みを強化しております。

今回、11月14日（火）に、大石田町立大石田小学校の5年生を対象とした防災教育を行います。

防災教育では、「自らが命を守る行動をとることを目的として、土砂災害の種類とその対策及び大雨の際に発生する災害とその対策について学ぶと共に、土流模型実験装置等を用いた学習を大石田町立大石田小学校5年生（約20名）を対象に行います。

なお、防災教育の実施にあたっては、<sup>※1</sup>最上川・赤川水系砂防ボランティア協会と協同で実施します。

※1：砂防ボランティア協会は、「自発的」「無償的」「公共的」等の活動を通じ、土砂災害防止に貢献すべく様々な取り組みを行っています。

### 記

#### ■実施内容

防災教育（出前授業）

日 時：平成29年11月14日（火） 11：45～12：30

場 所：大石田町立大石田小学校

■参加人員：大石田小学校 5 学年（約 20 名）

（発表記者先）

新庄新聞放送記者会

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所

〒996-0071 新庄市小田島町 5-55 TEL 0233 (22) 0262 (調査課直通)

副所長（砂防） しぎはら 鳴原 よしたか 吉隆（内線 205）

調査課長 くぼた 窪田 としかず 敏一（内線 351）